

# 両 両 中 だ よ り

1月号 令和3年1月7日発行

ホームページアドレス: <http://www.kure-city.jp/~ryoc/>

## ◇先を急がず目前のことを着実に進める

新年、明けましておめでとうございます。年末年始は寒気の影響で、雪景色も見られましたが、今年のお正月は良い天気が続きました。皆さんは、お正月をどのように過ごしたでしょうか？私は、新型コロナウイルスの影響もあり、静かなお正月を過ごしました。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大は歯止めがきかず、広島県においても連日7～80名の感染が発表されています。1月17日までは新型コロナ感染拡大防止集中対策期間です。私たち一人一人が気を引き締めて生活しなければいけません。自分の命を守ること、人に感染させないこと、三密の回避、マスクの着用、手洗い、咳エチケットなど感染対策を徹底するようにしてください。

さて、今年の干支は「丑」です。「丑」という字は、手の指を曲げて物を握る様子を表した象形文字で、つかむ、からむという意味があります。糸へんに丑と書く「紐」にその意がうかがえます。中国の『漢書』では、「丑」は曲がる、ねじるという意味を持ち、芽が種子の内部で伸びきらない状態を表していると言われていました。中国伝来の十二支は、もともと植物が循環する様子を表しているのです。十二支の2番目に、芽が種子の内部で伸びきらない状態を表す「丑」がくるのです。子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされています。丑年には、「先を急がず目前のことを着実に進めることが将来の成功につながっていく」といわれています。

「丑年」が始まり、令和の時代も3年目を迎えます。コロナ禍の今、先が見通せないのが現実です。また、たくさんの事が制約されます。だからこそ、みなさんにとって、しっかりと自分自身を見つめ直しながら、将来の夢や目標の実現に向けて、先を急がず目前のことを着実に進める年、コツコツと努力する年となることを願っています。

新年が始まり、3学期は、次のステージへの準備期間です。来年度に向けた「0学期」とも言われます。3年生は受験があり、勝負の年です。1・2年生は先輩たちの創りあげた伝統を継承し、両城中学校の中心となって活躍する年です。両中プライドを高め、丑年である今年が、皆さんにとって成果をあげる年となるよう頑張ってください。

最後になりますが、みなさんに芥川賞作家で小説家の井上 靖さんの言葉を紹介します。

「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る」です。その人が希望を語っていれば「この人は努力する人」なのだと分かりますし、不満を語っていれば「この人は怠ける人」なのだと分かります。両者の違いは結果としても明らかになるでしょう。怠ける人より努力する人が結果を出すのは明らかです。

この1年は「希望」を語り、先を急がず目前のことを着実に進め皆で、両城中学校を一步前へ前進させていきましょう。

3年生、いよいよ、この13日の水曜日から高校入試が始まります。

自分の力を信じ、両中プライドをもって頑張ってください。

(始業式 式辞より)

校長 工藤 孝之

## ◇新執行部へバトンタッチ

12月に生徒会選挙が行われました。新執行部の体制が整い、活動もスタートしました。これからは執行部をリーダーとして、2年生が両城中学校を引っ張り、1年生がそれを支えていくようになります。3年生から受け継いだ両城中学校の伝統に加え、さらに、新しい風を吹かせて、先輩たちに負けないすてきな両城中学校を創ってほしいと思います。期待しています。

### 生徒会長（金本浩一）

これから1年間、どうぞよろしく申し上げます。しばらくはコロナ禍での活動が制約された生活が続くと思われます。しかしその中でも、全校生徒が楽しく学校生活を送ることができるように、“コロナに負けない”“コロナ禍だからこそできる”取組を考えていきます。両城中学校の学校生活がより楽しく充実したものになるように、「Team Ryojo～next stage～」先へ踏み出せるように、みんなで一緒に取り組んでいきましょう。

会長  
副会長

書記  
執行委員



2年1組	金本浩一
2年2組	喜多村侑誠
1年2組	中野美宇
1年1組	笹部朝妃
2年1組	西本倅太
2年1組	近藤佳威
1年2組	藤岡昊生
1年2組	神村歩乃花

## ◇いじめは絶対許さない

### 『両城中学校生徒会いじめ撲滅宣言』

“自分がされて嫌なことを、人にしていませんか？”

“毎日の自分の言葉に責任を持っていますか？”

“素敵な笑いができていますか？”

私たち両城中学校生徒会は、いじめを受けている人の味方です。いじめをしている人を許しません。両城中学校の全生徒で素人につらい思いをさせない、いじめのない温かい学校を創っていくことをここに宣言します。

令和2年12月9日 両城中学校生徒会

## ◇「薬物乱用ダメ。ゼッタイ。」

12月11日（木）に1年生と2年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。7名の保護司の方に来ていただき、代表で小川様から、薬物乱用と心身への影響、乱用される薬物の種類と影響、そして薬物を勧められたときの断り方等について話をいただきました。一度だけのつもりでもいつの間にか薬物依存となり、一度しかない人生が取り返しのつかないものとなってしまいます。全員が、薬物にゼッタイ手を出さないことを誓うことができたようでした。



## ◇小さなことでも何でも困ったことがあれば相談してください。

呉市立両城中学校 校内相談窓口

- 学校電話番号 0823-21-4661
- 教育相談担当 教頭、脇田、舛田、堀、知名
- 相談場所 相談室、保健室、校長室等

【カウンセラー相談日（木曜日）】



1月14日、1月21日、2月18日、  
3月4日【予約】両城中学校 21-4661  
教頭・知名先生まで

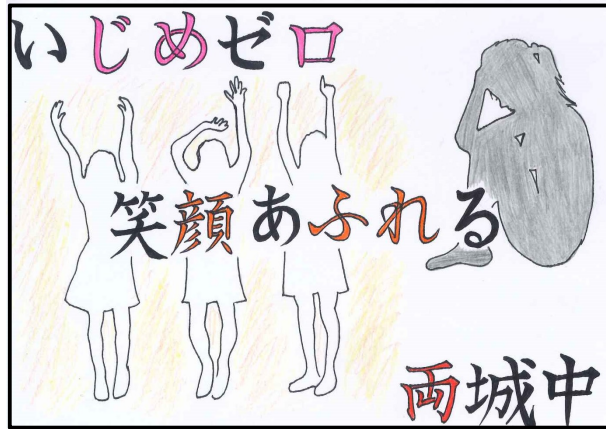
毎月第3火曜日は、「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談日」です。担当は、教頭、脇田、舛田、堀、知名です。

ホームページアドレス: <http://www.kure-city.jp/~ryoc/>

## ◇いじめ撲滅キャンペーン標語・ポスター入選作品

いじめゼロの実現をめざして、保護者代表、生徒代表、地域の方、教職員等によるプロジェクトチームを設置して活動を行っています。今年度第2回のいじめ撲滅キャンペーン(10/13~11/20)では、生徒からポスター、保護者からポスター・標語を募集しました。選出された優秀作品を紹介します。入選おめでとうございます。

校長賞(1名)



3-1 池田美咲

生徒会長賞(1名)



3-2 西内夏音

生徒会副会長賞(1名)



2-2 川端彩聖

生徒会賞(3名)



1-2 天野陽七海



3-2 青野稀陽奈



3-2 後藤安那

保護者標語の部(3名)

- |        |        |        |      |       |      |
|--------|--------|--------|------|-------|------|
| 「一人でも  | とめれる   | 勇気     | 必要だ」 | 1年    | 小松太二 |
| 「いじめだと | 認識したら  | 改善へ」   | 1年   | 井上ひとみ |      |
| 「守りたい  | みんなの笑顔 | 笑い声」   | 3年   | 中田みゆき |      |
| 「イジること | イジメと同じ | もう止めて」 | 3年   | 中田みゆき |      |

○中国新聞の「ヤングスポット」に掲載されました

12月2日  
12月6日

中学生 前野 心太 13歳  
バレーボールのクラスマッチの試合を終えて感じたことがあります。メンバー一人一人の成長です。最初の頃の練習では、ラリーが全く続かず、最高でも6回続いた程度でした。練習試合もレシーブだけで相手コートに返したり、サーブもなかなか決まらず、陰鬱な雰囲気になることが多くありました。このままではチームの雰囲気もプレーも良くなるので、全員で改善点を出し合い、ポジションを決め

### 話し合いチーム一丸

て練習しました。それでも思い通りにはいきませんでした。でも、今まではなかったチームメイトからの「ドンマイ、惜しいね」「次、頑張っていこう」という声掛けが出るようになりました。失敗した時の嫌なムードも消えて、快くプレーできるようになったので、一人一人のミスが減っていきました。チームが一丸となるには、まず改善点を見つけることが大切だと感じました。

ヤングスポット

(呉市)

中国新聞

十二月六日(日)

